

## 白神山地・日本海沿岸部の水・同位体環境に関する予察的検討 Preliminary study on hydrological and isotope environment of coastal area of Shirakami Mountains

林 武司<sup>1\*</sup>, 網田 和宏<sup>2</sup>, 三浦 巧也<sup>2</sup>  
Takeshi Hayashi<sup>1\*</sup>, Kazuhiro Amita<sup>2</sup>, Takuya Miura<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 秋田大学教育文化学部, <sup>2</sup> 秋田大学工学資源学研究科

<sup>1</sup>Faculty of Education and Human Studies, Akita University, <sup>2</sup>Graduate School of Engineering and Resource Science, Akita University

秋田県と青森県の県境に位置する白神山地は、構造山地として隆起・浸食の活発な地域であるが、豊富な降水によって支えられた豊かな森林生態系を有し、山地の中央部は1993年に世界自然遺産地域に登録されている。その一方で、白神山地では長きにわたって酸性雨が観測されており、水環境や森林生態系への影響が懸念されている。酸性雨や大気降下物が水環境に与える影響の実態については不明な点が多いが、環境省の調査によれば、酸性雨の要因となる物質の多くは国外から供給されていることから、酸性雨の影響は、白神山地の中でも日本海沿岸部において顕著であることが推察される。そこで本研究では、白神山地の日本海沿岸部を対象に、水環境の特徴および物質循環機構の解明ならびに酸性雨・大気降下物の影響評価を目的として、地表水、湧水の水質・同位体調査を実施した。発表では、採取した水試料の水質組成ならびに同位体性状について報告する。

キーワード: 白神山地, 水環境, 環境同位体

Keywords: Shirakami Mountains, water environment, environmental isotope